

3D 都市モデル

Three-dimensional City model



高密度レーザーデータと
位置情報を持った画像による
限りなく実物に近い
三次元データを構築

JR NAGOYA STATION



様々な地図データと
重ねることが可能

NAGOYA - SAKAE

Process

計画準備 最適なフライトプランの策定
どこのモデル? どんな品質?

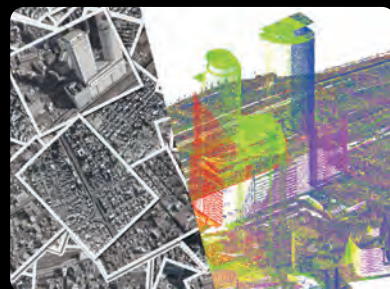


最大5方向撮影可能
【直下・左・右・前・後】

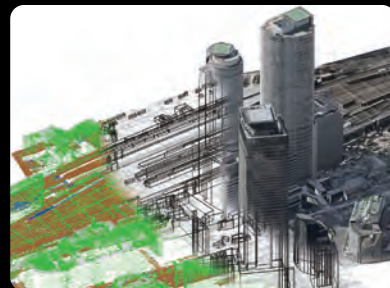
ヘリ計測 写真撮影
レーザー計測



データ処理 画像処理 (現像・空三)
レーザー点群処理 (分類)



3Dモデル作成 ワイヤーフレーム作成
画像の貼付け
修正・仕上げ



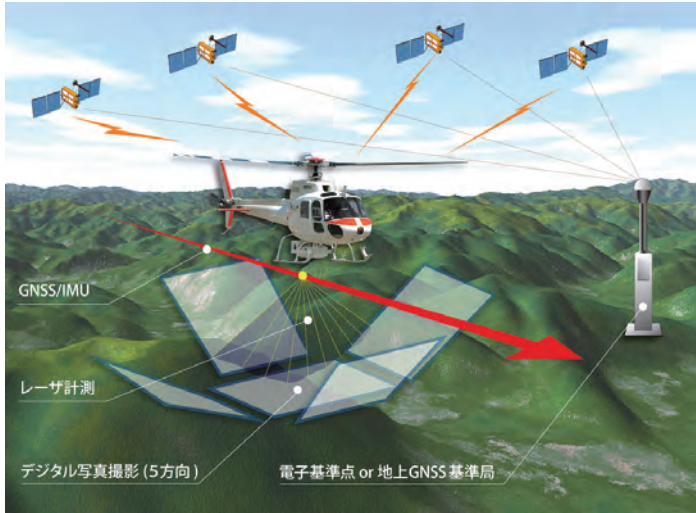
データ出力 一般的な3Dモデル形式に対応
【KMZ・COLLADA・OBJ等】



【KMZ形式の利用例】 Google Earth上に
作成した3Dモデルの展開が可能です

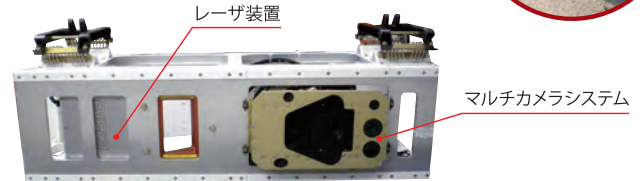
SAKURA のレーザ+マルチカメラシステム

ヘリコプターにレーザ計測器と同時搭載されるデジタルカメラで前後左右の斜め画像と直下画像5方向を同時に撮影することが可能です。



SAKURA について

高密度・高精細・波形記録式の航空レーザに、高精細・熱赤外・近赤外などの撮影が可能なマルチカメラをヘリコプターに搭載した航空レーザ計測システムです。



SAKURA はNETIS 登録技術(CB-100031-A)です。
また国土地理院より地図情報レベル 500 の地形測量への適用承認を得ております。

SAKURA が提案する 高画質・高精度 3Dモデル

垂直写真

3Dモデル

航空写真データを基に作成された3D地図で撮影実施日そのままの状態で見地が再現されます。2D地図では分からない現地状況を正確に把握することが可能です。

点群データ

航空写真データ

地上解像度約5~10cm程の高解像度データで地図データでは表示されていないカラー情報をはじめ、多くの現地情報が取得できます。

航空レーザデータ

地形起伏図は、高密度・高精度な3D点群データより作成されます。樹木(植生)下の地形を可視化や地形の傾斜等の正確な情報を取得することが可能です。

地形起伏図

3Dモデルの利活用例

高精度な3Dデータから、災害想定や安心安全な環境づくり等を正確に分析・把握することが可能です。

浸水想定

浸水深

完成予想図

BIMモデルの配置前

傾斜データ

断面図(点群データ)